

国防を支えた若人の新たな一歩 新潟県任期制隊員合同企業説明会を開催



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は9月1日（火）、2日（水）の2日間、新潟市中央区の「ホテル・イタリア軒」において、「令和2年度新潟県任期制隊員合同企業説明会」を開催しました。この説明会は、新潟県内企業がブースを設置し、退職予定の任期制隊員に対して、企業の概要等を個別に説明するものです。

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止として、参加者のマスク着用、手指消毒、各ブースへの飛沫防止シート設置等の対策を行うとともに、参加企業112社を1日ごと前段、後段で入れ替えて実施し、フロアでの密集を防止しました。

今回の説明会では、県内外の陸上・航空自衛隊の任期制退職予定隊員23名が参加し、限られた時間内で各企業ブースを回り、担当者からの説明を真剣に聞いていました。



参加企業の中には、自社に自衛隊出身社員が勤務する企業もあり、その就業状況や、自衛隊出身社員自身が説明会に駆けつけるなど、熱意ある企業説明を行っていました。また、地本ブースでは予備自衛官制度及び即応予備自衛官制度を説明し、参加隊員への志願を呼びかけるとともに、参加企業への制度説明を行いました。



参加隊員は「多くの企業担当者の方から、丁寧で熱意ある説明をして頂き、勉強になりました。自分の進路をしっかりとイメージして、選択していきたいと思います」と感想を話していました。

新潟地本は、今後も企業と隊員の希望を反映し、国防を支えた若人の新たな一步をサポートしていくとともに、各予備自衛官制度の人員確保に努めていきます。